

# 2019年度 公益財団法人江副記念財団 事業計画書

(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 事業方針

公益法人としての社会的使命を果たすため、学術や芸術、スポーツの領域で世界を舞台に活躍することが期待される若者を支援する。

これらの支援を通じて将来、世界で活躍する人材が各分野に存在する状態を目指していく。

支援における基本的な考えは「世界で活躍できる人材」「日本国内に留まらず世界へ飛び出して活動」「次世代を担う人材」であることとし、特定の分野に特化することなく、学術、芸術、スポーツの分野でそれぞれ特徴のある支援体制を構築していく。

上記の実現に向けて 2019年度は以下の2点を推進する。

### ・奨学生人数の拡大

2018年度は50名の奨学生に対して奨学金の給付を行ってきたが、2019年度も引き続き各領域での奨学生人数の拡大を進める。

### ・助成金事業の拡充

助成金事業についても前年度から拡大する。

## 2. 事業計画

(当財団は公益目的事業1(学術、芸術、スポーツの分野における人材育成のための奨学援助・助成事業)のみであり、以下の事業計画は全て公益目的事業1に属するものである)

### (1) 奨学金給付事業

2019年度は下記の領域を対象に奨学金の給付を行う。

給付期間は各領域とも1年間とし、選考委員会による審査結果の答申を受け、理事会にて決定する。

【対象領域】

音楽	ピアノ、ヴァイオリン、チェロ、ヴィオラの演奏に秀で、海外での研鑽を目指すもの。
現代アート	現代アートの技術に優れ、海外での研鑽を目指すもの。
スポーツ	競技成績が優秀で、2020年のオリンピックでの活躍が期待される高校生・大学生年代のアスリート。 2019年度は以下の競技を対象とする。 ハンドボール、バスケットボール、セーリング、自転車競技、ラグビー、フェンシング、体操、セーリング、陸上競技、ライフル射撃、クライミング
学術	人格に優れ、海外の世界的な研究機関、教育機関での学びの機会を目指すもの。

【計画人数と計画金額】

		(単位：人・千円)		
		2018年度	2019年度	
			人数・予算	前年比
音楽	奨学生人数	<b>12</b>	<b>13</b>	108.3%
	奨学金	34,900	40,400	115.8%
アート	奨学生人数	<b>5</b>	<b>4</b>	80.0%
	奨学金	10,250	10,250	100.0%
スポーツ	奨学生人数	<b>14</b>	<b>13</b>	92.9%
	奨学金	34,000	32,400	95.3%
学術系	奨学生人数	<b>19</b>	<b>32</b>	168.4%
	奨学金	51,500	216,250	419.9%
合計	奨学生人数	<b>50</b>	<b>62</b>	124.0%
	奨学金	130,650	299,300	229.1%

【付随事業】

(奨学生募集および選考：11,000千円)

奨学生採用の為の募集広報活動、および選考委員会の実施、選考委員への報酬等。

(成果発表会：13,000千円)

奨学生の日頃の研鑽の成果を発表する成果発表会を開催する。

2019年度は12月14日（土）に第一生命ホールにて開催予定。

（広報活動：ホームページ、SNSでの広報：3,000千円）

財団のホームページ、およびフェイスブック等の SNS メディアを通じて現役奨学生の活動を紹介し、奨学生同士の交流促進、奨学生に対する応援喚起を行う。

（その他の事業：10,000千円）

公益法人協会への会費、奨学生増加に伴う諸経費等。

## (2) 助成金給付事業

『音楽領域』『スポーツ領域』『学術系領域』の3領域を対象に、助成金の給付事業を行う。

助成の選考は以下の事業に対して公募を行い、選考委員会による審査結果の答申を受け、理事会にて決定する。

- ・国内大会・コンクールへの助成
- ・人材育成を目的とした研修等の活動を行う団体等に対する助成
- ・学術、芸術、スポーツに秀で、国内外で活動し研鑽を積む者に対する助成

### 【計画金額】

(単位：千円)			
	2018年度 見込み	2019年度	
		予算	前年比
音楽	5,000	8,500	170.0%
スポーツ	32,400	83,600	258.0%
学術	12,550	13,550	108.0%
合計	49,950	105,650	211.5%

以上